

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	1-2-1	2-3-2	事業名	ITを活用した障がい者在宅就労支援事業
担当	保健福祉局保健福祉部障がい福祉課 成澤、菊田 (211-2936)			
全体計画（当初）				
事業内容	<p>障がい者のIT分野における在宅就労を支援するため、就労支援関係者等を含めた「障がい者IT在宅就労支援検討会議」を設置し、札幌市において、どのような形で障がい者のIT就労支援策を展開できるかについて検討するとともに、障がい者の在宅就労につながるIT技術の向上のための研修費を補助する。</p> <p>また、検討会議の議論を踏まえた上で、例えば三重県等の先進事例を参考にして、在宅就労が可能な障がい者が、市の各部局等が発注元となるデータ入力、ウェブサイト作成、テープ起こしなどの業務を受注できるような就労支援の機関の設置を促進し、障がい者の在宅就労を支援していく。</p>		＜年度別の事業内容＞	
			17年度 検討会議の設置、先進事例調査、在宅ワーカー研修補助	18年度 就労を支援する機関への補助、在宅ワーカー研修補助
事業内容 （量・場所・規模等）	平成16年度事業内容（決算）		平成17年度事業内容（決算）	
	事業未実施。		学識経験者等の関係者による検討会議を設置し、効果的な支援の仕組みの検討を進めた。 また、在宅就労を希望する障がいのある方を対象にしたスキルアップのための研修に対して補助を行った。	
事業内容 （量・場所・規模等）	平成18年度事業内容（決算）		評価	
	<p>検討会議の報告結果を踏まえ、障がいのある方のITを活用した在宅就労を支援する団体を指定し、当該団体に対して補助を実施。</p> <p>・特定非営利活動法人札幌チャレンジド</p> <p>また、在宅就労を希望する障がいのある方を対象としたスキルアップのための研修に対しては、引き続き補助を実施。</p> <p>・タッチタイプ習得講座 7人受講 ・アフィリエイト講座 10人受講</p>		概ね当初計画どおりの実施状況となっている。	
			課題	
			市の各部局をはじめ当該事業の浸透を進め、就労支援団体へのIT関連業務の発注を維持、向上していく効果的な方策とともに在宅ワーカーの質の向上が課題と考えている。	
19年度以降の方向性（事業予定）				
19年度以降についても、引き続き就労支援団体の指定を行い、補助を実施していく。 団体が受注実績を積み重ね安定した経営が見込まれば、団体が自立していけるよう、徐々に補助額を減らしていくことも検討していく。				

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書 （単位：千円）

施策体系コード	1-2-1	2-3-2	事業名	ITを活用した障がい者在宅就労支援事業		
事業費の推移						
項目		16年度	17年度	18年度	計	進捗率(%)
計画	事業費	0	1,280	3,720	5,000	-
	財源	0	0	0	0	-
	国内	0	0	0	0	-
	その他	0	0	0	0	-
	一般財源	0	1,280	3,720	5,000	-
実績	事業費	0	624	3,340	3,964	79.3
	財源	0	0	70	70	-
	国内	0	0	0	0	-
	その他	0	0	0	0	-
	一般財源	0	624	3,270	3,894	-
計画との差異（予算・事業内容・規模・時期等）						
<p>[全体][16年度][17年度][18年度]</p> <p>検討会議委員報酬が報酬辞退者及び欠席者の増で、また、プラン(報告書)作成費が印刷を自前で行ったことで、さらに、研修費補助が受講者数の減で、それぞれ当初予算額を大きく下回ったが、事業の実施自体は、ほぼ予定どおりであった。</p>						
主な施設、サービス等の整備水準						
項目	15年度末 (現状)	16年度末 (実績)	17年度末 (実績)	18年度末 (実績)	18年度末 (目標)	
関連予算事業内訳						
予算事業名(小事業名)	経・臨 臨時	枠内外 枠外	16年度	17年度	18年度	計
ITを活用した障がい者在宅就労支援事業費				624	3,340	3,964
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
計			0	624	3,340	3,964